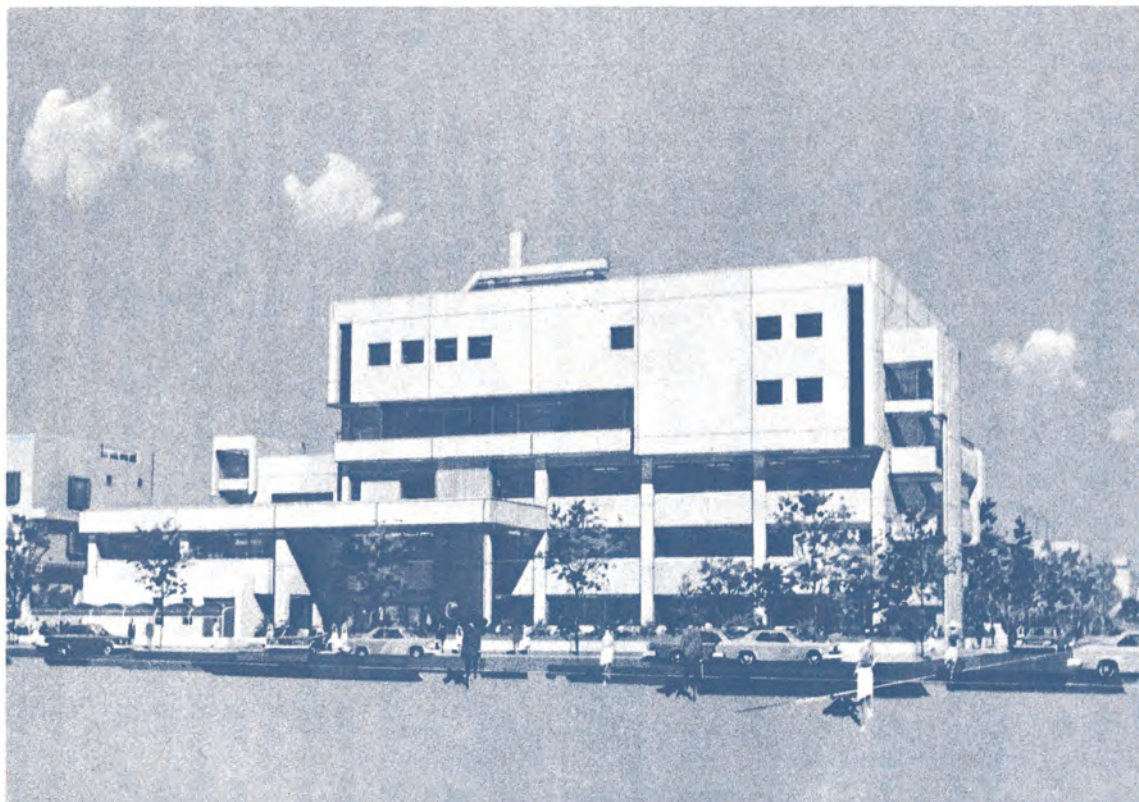


足立区議会だより

No.47

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111



54年4月オープン予定の竹の塚センター

14億余の補正予算など決まる

第3回定例会

昭和52年第3回足立区議会定例会は、9月20日に開会し、会期18日間で10月7日閉会しました。

この定例会には、昭和52年度東京都足立区一般会計補正予算を初めとする区長提出議案24件、議員提出議案1件が提出され区民からの請願陳情50件とともに審議されました。

第1日(9月20日)

区長の提案理由説明の後、監査委員白石恭三氏から昭和52年度区役所出張所ならびに昭和52年度区立小・中学校・幼稚園および日光林間学園事務監査の結果について報告がありました。続いて4議員から質問が行われました。

第2日(9月21日)

前日に続き、5議員が質問を行った後区長提出議案および請願・陳情が各所管委員会に付託されました。

第3日(10月7日)

休会中、各委員会で審査されていた区長提出議案24件が採決され、すべて審査結果どおり可決しました。

運営委員会委員が提案者となった「物価抑制に関する意見書」(提案説明者安達正興委員長(自))は、全会一致で可決しました。

また区民から提出された請願・陳情は、8ページのとおり決定しました。

可決した議案

昭和52年度東京都足立区一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出に14億170万9千円を補正計上するものです。これで当初予算からの総額は、66億6,775万3千円で補正のおもな内容は、社会福祉施設や児童福祉施設を中心とする民生費、道路橋りょう等土木費および学校建設を中心とする教育費です。

昭和52年度東京都足立区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入、歳出に466万円を補正計上するものです。

町区域の新設及び一部変更について1
花畑一〜八丁目、南花畑一〜五丁目、
保木間一〜五丁目、東保木間一・二丁目
六町三・四丁目、東六町町の各区域が昭和53年2月1日から新設または区域変更されます。

町区域の新設及び一部変更について2
神明一〜三丁目、神明南一・二丁目、
六木三・四丁目、北加平町、谷中四丁目の各区域が昭和53年4月1日から新設または区域変更されます。

東京都足立区婦人福祉資金貸付条例の一部を改正する条例

貸付限度額の引上げ、就学支度金の項に専修学校を加えるなどの措置を講じ、婦人福祉資金貸付制度を充実させるものです。

東京都足立区高額療養資金貸付条例
区民の療養を確保し、生活の安定を図るため貸付制度を設けるもので1か月50万円を限度として、無利子で貸付けること等が内容となっております。

東京都足立区応急小口資金貸付条例の一部を改正する条例

貸付限度額を10万円以内に引上げ、その他の措置を講ずるなど、応急小口資金貸付制度を充実させるものです。

東京都足立区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例

支給額を6千500円に引上げることにより心身障害者福祉手当制度を充実させるものです。

東京都足立区難病患者福祉手当条例の一部を改正する条例

支給額を6千500円に引上げることにより難病患者福祉手当制度を充実させるものです。

東京都足立区老人福祉手当条例の一部を改正する条例

支給額を1万500円に引上げることにより老人福祉手当制度を充実させるものです。

東京都足立区児童育成手当条例の一部を改正する条例

支給額を4千500円と6千500円に引上げることにより児童育成手当制度を充実させるものです。

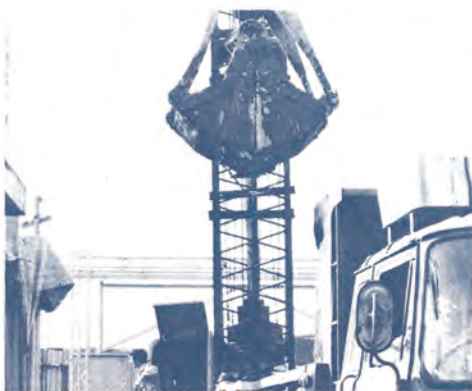
東京都足立区立児童遊園条例の一部を改正する条例

東京都足立区立島根二丁目児童遊園および舎人第二児童遊園を開設するものです。

契 約 議 案

第3回定例会で可決した契約議案のうちおもなものを①契約金額②契約の相手方③工期に分けて紹介します。契約方法は、指名競争入札です。

東京都足立区第十ブロック施設(仮称竹の塚センター)建設工事請負契約



下水道工事はすすむ亀田小前

①6億1,700万円②フジタ・森川建設共同企業体③昭和54年1月10日まで

東京都足立区第十ブロック施設(仮称竹の塚センター)建設電気設備工事請負契約

①9,800万円②西山・江口建設共同企業体③昭和54年1月20日まで

東京都足立区第十ブロック施設(仮称

〔表紙の写真〕
昭和54年4月開館を目指して工事中の竹の塚センター(仮称)竹の塚二丁目25番で、身体障害者センター、出張所、児童館、図書館、社会教育会館などをふくむ総合的な施設です。
このセンターが完成しますと、区民の憩いの場として、すばらしい機能を発揮することでしょう。

竹の塚センター)建設空調給排水衛生設備工事請負契約

①1億7,000万円②ナミレイ・佐藤建設共同企業体③昭和54年1月20日まで

足立区保健センター(仮称)新築機械設備工事請負契約

①1億300万円②川本・坂田建設共同企業体③昭和53年5月27日まで

東京都足立区立舎人小学校増築工事請負契約

①9,700万円②服部建設株式会社③昭和53年3月31日まで

東京都足立区立青井小学校増築工事請負契約

①8,750万円②株式会社丸中工務店③昭和53年3月31日まで

負担財産の受入れ

清掃工場関連施設整備事業として東京都から足立区に温水プールが贈与されます。(西保木間四丁目10番)

特別区道路線の認定

東京都第二区画整理施行地内延長1万3,218.63m
足立区伊興町谷下地内延長52.54m

足立区入谷町地内延長579・02m
区有通路路線の設置

足立区足立一丁目地内延長205・55m
足立区足立二丁目地内延長138・01m



第1回臨時会

助役など決める

昭和52年第1回臨時会は、8月10日会期1日で開かれました。

審議された案件は、

東京都足立区助役選任の同意について
東京都足立区収入役選任の同意について

東京都足立区教育委員会委員任命の同意について

以上3件で、区長から助役寺嶋良平氏収入役会沢福寿氏の各選任同意と教育委員会委員椎名彦安氏の任命同意について、それぞれ同意が求められ、質疑ののち採決が行われ、同意を決定しました。

ある。

記

物価抑制に関する意見書

不況と高物価の長期にわたる同時進行によって、住民生活は、きわめて深刻な事態に追いこまれている。

しかしながら、景気が回復過程にあるとはいうものの、その回復テンポはなおゆるやかであり、長期的な見とおしが不安定であるため個人消費需要の低迷という原因にもなっている。政府および東京都は、住民生活を擁護する立場から、左記の対策をさらに積極的に実施すべきで

意見書・要望書

物価抑制に関する意見書

不況と高物価の長期にわたる同時進行によって、住民生活は、きわめて深刻な事態に追いこまれている。

しかしながら、景気が回復過程にあるとはいうものの、その回復テンポはなおゆるやかであり、長期的な見とおしが不安定であるため個人消費需要の低迷という原因にもなっている。政府および東京都は、住民生活を擁護する立場から、左記の対策をさらに積極的に実施すべきで

- 1、円高基調の定着による為替差益をすみやかに小売物価に反映できるように強力な措置をとること。
- 2、政府および東京都は、水産物流通市場における大手水産資本等の支配系列化を制限し、冷凍庫の管理運用をさらに徹底させ、高値安定化傾向にある魚価を抑制すること。
- 3、一般消費者の利益を確保し、国民経済の民主的健全な発達を期するため改正独占禁法の運用を公正取引委員会の機能とともに強化し、ヤミカルテル便乗値上げ、不当な製品値上げなどを規制

すること。

4、政府および東京都における認可および決定の料金は、最小限に抑制するため改定にあたっては、経営不振の原因を究明し、指導を行うこと。

鉄道小包便宅配に関する要望書

当区は、区画整理事業の積極的な推進や都市計画法の改正に伴う緑地解除を契機として住宅等の建設が急速にすすんでいます。

なかでも都営住宅をはじめとして、公団住宅等の大量建設により、当区の人口は23区中第3位の人口(62万人)を有するに至っており、今後も増加の傾向にあります。

さて、そうしたなかで住民が快適な日常生活を営むためには、公共施設の建設、交通網の整備、各種のサービス業務の拡充が必要であり、住民はこれらの整備の一刻も早いことを望んでいるところであります。

このような観点から鉄道小包の宅配業務をみたとき、環七以北の一部地域に、いまだ鉄道小包の未配達地域があり、多くの住民が不便をかこっていることは誠に遺憾であります。

当該地域も年々、環境整備等がなされ、配達業務を開始するにあたっては、もなら支障がないものと考えます。

よって、東京北鉄道管理局におかれてはこれが地域を至急配達地域に指定することにより、当区全域が宅配地域となる

よう要望するものであります。

伊興町第三・第四都住改築に関する要望書

当区伊興町地域は市街地整備が遅れ、急速な過密化がすすみ、公園等のオープンスペースがわずかしかありません。これらのことは、子どもの遊び場はもちろんのこと付近住民の地域活動の場がないことなどコミュニケーション活動をきたしてまいります。また避難場所がなく震災時には危険このうえもありません。



都住改築現場とあとのボーリング場

さて、このたびの伊興町第三・第四都住の改築計画は、以上のような問題を抱える伊興町地域と融合した計画として施行されねばならないと思われれます。

よって、同都住改築に当っては同地区再開発に資し、地域と調和するものとなるよう左記事項について、実現方を強く

要望するものであります。

記

1、付近住民が利用できるコミュニティセンターを建設すること。
 2、高層化して、建設戸数は従来の戸数とし、そのスペースを確保し、避難場所を兼ねた公園を設置すること。

国道四号線千住地区の歩道拡幅に関する要望書

国道4号線千住地区の拡幅工事が逐次進められておりますが、当該地区の道路幅員35メートルに対して、歩道幅が3・

25メートルというのは、いかにも狭小であります。電柱などの各種公共物設置や自転車と歩行者の同時通行などを考えますと、双方の安全な通行が危惧されるのであります。

また、歩道幅の拡幅は沿道住民にとっても、騒音、排気ガスなどの被害を軽減する効果もあり、都市機能上も必要であります。

よって、歩行者優先の立場に立つて、国道4号線の千住大橋から千住新橋に至る区間の歩道拡幅を要望するものであります。

設に対する方針は

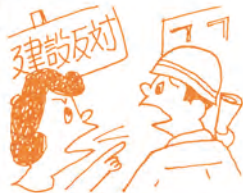
代表質問

自民党

東綾瀬公園、勤労福祉会館の事務移管を急げ

【問】昭和49年の地方自治法改正による事務移管後、引き続き協議を要するものとされたものうち、勤労福祉会館の移管が実現されていない。また、東綾瀬公園は地域的、実質的な面積をみても、移管が妥当と考えるが、これらにどう対処するのか。

【答】10ヘクタール以上の公園は都の管理だが、東綾瀬公園は地域性が強いのでなかなか困難とは思いますが、要望はしてみよう。勤労福祉会館については、若干時間がかかるが、近く解決する見込みである。日本住宅公団、大企業のマンション建



【問】大和ハウス工業が日鉄建材跡地に建設するマンションや千住桜木町の会社跡地の公団建設で反対があるが、マンション建設の建築確認の内容につけられた条件とは何か。また、千住桜木町の住宅公団建設許可条件とは何か。今後公団や大企業のマンション進出に対する姿勢を示せ。

【答】大和ハウスへの建築確認は東京都が行うが、事前に区に協議にきたのは事実である。建設が発表されると地元で反対が起きた。今後の建設については地元の意向を尊重するようという念書をつけた。桜木町の朝日ベニヤ跡地は住宅公

団へ売却されたが、条件をみたしており、独身寮でもありやむを得ないと判断した。旧足立市場専用路線を買収せよ

【問】足立市場の専用線が廃止されて4年になるが、この土地は活用されてない。その一部でも区で買収すべきだと思

【答】都は二つの地区を一括して買えない。しかし、ここは利用価値がほとんどないといってもよいところなので、2年間ほど交渉していいない。一応国の方も打診してすすめてい

郵便局跡地の取得に努力せよ

【問】千住地域の公共施設建設にこたえるためにも、郵便局跡地は高価格ではあるが、買収に是非努力されたい。また、緑町にあるビルの売物について購入する意思はあるか。



【答】郵便局跡地は400坪で9億3千500万円は財政上支払い困難であるが、集会所、その他の施設として半額にしてもらうよう努力はしている。じっくりと交渉したい。緑町の物件はや、南によりすぎるきらいがある。

高度な施設をもつ医療センターを建設せよ

【問】老人医療費が高いのは、医療と福祉が混在しており合理的なシステムがな

いからである。今日進歩した医療機械により手術などが確実に行える高度の設備をもつ医療センターを建設する意思はないか



【答】老人は弱者であり、福祉の面をうち出すのは当然である。システム化は医療問題協議会等よく相談をし、地域に望ましい体制を作りたい。また高度な医療センターについては専門医も招請しなければならず、医療問題協議会で相談のうえ誘致も考えてみたい。

地域医療センターを建設せよ

【問】社会保障制度がすすむと施設ケアから在宅ケアに傾いていく。今回の訪問看護制の予算化は英断であるが、地域医療センターを建設し、援助する考えはないか。

【答】訪問看護制の内容は協議中である。地域医療センターは、土地その他を検討し、財政上の問題もあるので、医師会とも相談したい。

保育園などの公設民営をはかれ

【問】財政面、管理能力、施設の独自性を考え、公立より温みのある運営を期待できる公設民営とすべきと思うがどうか。

【答】前から話があり、保育園を中心として、福祉部で検討している。福祉施設

の向上拡充につき人件費等効率的に行わ

れる面があるなら、実現に向って努力したい。

区長のもつ足立区の将来を示せ

【問】さきに作定された長期計画があるが、農業、商業、工業の育成を考えた場合の地域特性のある足立区の将来を示してもらいたい。

【答】足立区の歴史と伝統のよさを失わないようにしたい。現在、長期計画の見直しをやっており、この原則をくずさず調和のとれた住みよい足立区を作りたい。

公明党

荒川河川敷を有効に利用せよ

【問】荒川河川敷道路の工事促進を働きかけ、完成時には、貸自転車事業を実施せよ。また河川敷利用の総合計画をたて建設省に強力に働きかけよ。

【答】工事促進については、強く働きかけている。貸自転車事業は、大変有意義であり検討してみたい。また河川敷の総合利用については、運動場の外つり場、ホテル養殖、野鳥保護等種々の計画を考



えており建設省工事事務所の協力を得て積極的にあたりたい。

老人に対しいたかきい施策を行え

【問】70歳以上のお年寄りに交通災害共済をプレゼントする考えはないか。またお年寄りを保養所へ招待してはどうか。

【答】70歳以上の老人は、約2万人おり年齢制限をどこにおくかという問題があるが、一口程度プレゼントしてもよいのではないかと思っている。保養所への老人招待は検討中であり来年度実施したい。

東綾瀬公園にプールを建設せよ

【問】都が管理している東綾瀬公園の区への移管に際しては、

プールパークの建設を条件として都に要求せよ。都が建設を承諾せぬ場合、区で建設をはかるべく53年度予算に建設費を盛りこめ。



【答】移管されなくてもプールを建設できると都の承認を得ている。53年度予算に調査費を計上し、着手したい。経費は都に支出させるよう交渉したい。

成人式を魅力あるものにせよ

【問】成人式を行う意義はなにか。成人式の内容について青年の意見、要望を聴いたか。また例年4会場で行われてきた式典を各中学校単位で実施し、充実したものにせよ。

【答】成人したことに對するお祝いの意味と社会人としての自覚をもたせるのが趣旨である。私が聴いたところでは会場が時期的に寒さが厳しく施設の改善を要すると思われる。各中学校単位での実施は、会場の数が相当ふえるので十分検討しなければならぬ。

青少年健全育成区宣言をせよ

【問】青少年健全育成に對する区の姿勢を明示し、当区から青少年非行を絶滅するために「青少年健全育成区宣言」をせよ。

【答】同感である。議会と協力し、趣旨にそよう努力したい。

出陣党

千住花火大会を復活せよ

【問】荒川河川敷は、警備上の問題もなく、スペースも十分だ。区民の要望も強いので53年度に千住新橋開通記念とあわせ花火大会を開催する意思はないか。



【答】観光協会によると最後に開催された昭和30年7月は、雨天で損害が大きき以後、中止になったとのことである。まだ再開すべきではないという意見が大勢を占めている。

千住文化会館を建設せよ

【問】区長は、千住仲町空室跡地を利用して区民のための施設を建設する意向を示したが文化活動に必要な諸会議室のある千住文化会館建設の意思はないか。

【答】計画発表できる段階ではないが、地主等と交渉し、対策を講じている。1,000人程度の収容能力のある文化会館方式のものを建てたい。

児童・生徒に良い映画をみせよ

【問】教育委員会推薦の「ふたりのイーダ」上映運動は、わずか10日間で7,300名の観客を集め成功した。これを土台として夏休み、冬休み、春休みに民間映画館を借上げ、良い映画を積極的に児童・生徒にみせてはどうか。



【答】良い映画を児童・生徒にみせることは、不良化防止に効果があることでもあり、検討したい。

緊急一時保育制度を確立せよ

【問】緊急一時保育制度は、昼夜とも必要だが、当面、昼間だけでも既存保育所を利用するかまたは民間委託方式などを考え実施せよ。

【答】緊急一時保育は、既設の保育園では、難かしい。昼間だけ、民間委託方式で実施するよう検討している。

福祉作業所を設置せよ

【問】障害者は、養護学校などを卒業した後、職につくのが難かしい。区単独で福祉作業所を設置し、障害者の雇用対策に努力している区がある。当区も53年度にテストケースとして福祉作業所を設置せよ。

【答】福祉作業所は、都・区間の事務移管により区へ移管されるが、区独自のものも考えたい。軽易なものを53年度検討

したい。

自治体

特別区の完全自治体化をはかれ

【問】当区が「市」なみの完全自治体になった場合、何が問題なのか。また「市」になるにあたって都区どちらが積極的でないのかを明らかにせよ。

【答】「市」なみの完全自治体になると現在の都区財政調整制度がなくなる。それに対し、地方交付税交付金等の新財源が生まれるが両者の間がかけ離れ不足することが予想される。都区いずれが積極的でないのかという問題ではなく、現状では、当区の完全自治体化は困難である。

婦人の社会的地位の向上をはかれ

【問】婦人問題を総合的に見直し、当区の「婦人行動計画」を策定する考えはないか。婦人担当部署の設置も検討せよ。



【答】婦人問題については、都から都区一体となって進めていくよう要請があるので都が策定する計画の内容をみて当区の計画を策定したい。担当部署の設置は、事務内容を検討して決めたい。

コミュニティーの形成をはかれ

【問】コミュニティー形成については、施設より窮極の目標は、社会的、あるいは人的対策である。これについてどう考

えているか。またコミュニティー・リーダーを育成し、コミュニティー情報交換の場を設けよ。

【答】同感である。コミュニティー・リーダーの育成については研修の場を設けたい。情報交換の場としては、将来計画で70か所の集会所建設を予定している。身体障害者の雇用促進をはかれ

【問】区は、障害者の雇用促進に積極的でなければならぬと考えるが、障害者などの程度採用しているか。また身体障害者のための授産場をつくってはどうか。

【答】現在、区においては、67人採用しており全職員の1.74%である。今後も積極的に採用したい。

授産場設置も考えたい。

民声クラブ

歯科診療所を出張所に設置せよ

【問】当区の歯科診療施設は不足している。出張所に診療施設を設置することができないか。将来区民センター等に併設する考えはあるのか。

【答】人口に対し診療施設が不足している。歯科医を招聘するより仕方がないので、歯科医師会とも相談したい。公共施設の診療所利用は、歯科医師会と相談してできるものを行きたい。

たばこ消費税の増収対策をはかれ

【問】たばこ消費税の区の収入は他区にくらべて低い。PRなどを含めた増収対策の予算化を計るべきである。

【答】PRはやはり不足している。増収

の配慮について外の人を買おうような努力をしたい。対策費は増額してPRしたい。

区刷新の志

荒川沿岸工業地帯を活用せよ

【問】八丈島復興競馬の開催に当たっての都のやり方はおかしくないか。また競馬株式会社持株は全体の35・22%であり、配当が良いので23区へ譲渡をしないのではないか。

【答】都は競馬開催権をもっていないので八丈町は都知事へあつせんを依頼したものである。株券について区長会は譲渡を要請しているが、都も財政が苦しくなり転売の方針もあつたが、それは困るといふことで、そのままになっている。

各党派の昭和53年度予算に対する要望(要旨)

自民党

- 区内交通機関不足地域と交通難解消のため、積極的な軌道誘致対策の推進
- 町会・自治会並びに青少年対策事業に対する助成の増額
- 公立病院の誘致の促進
- 中小企業融資の充実と区内企業者の保護育成
- 保育所の増設と適正配置
- 学童保育クラブの増設と運営の改善
- 道路、橋渠の改良補修、街路灯、私道整備の予算の増額
- 堤北地区下水道の早期整備、ポンプ場の建設促進
- 勤労青少年、一般成人のために公営プ

ールの増設

- 小・中学校の施設の整備促進
- 学校施設を、地区青少年健全育成のために積極的に開放
- 短期大学・高専・都立高校の誘致促進
- 震災対策の整備促進(地域危険度の調査、避難路の確保等)
- 私立幼稚園保護者負担軽減のため補助金の増額
- 身体障害者の実態調査と三級障害者に対する手当の支給
- 区立幼稚園の増設、あき教室を利用して併設幼稚園の新設
- 子どもの広場の増設と補助金の増額
- 小中学校教育正常化推進意欲の向上に要する研修費の計上

公明党

- 区の財政権確立のため、都区財調制度の改善をはかれ
- 請負契約事務の公正化をはかれ、特に契約事業公開制を実施せよ
- 休日診療・夜間診療及び小児歯科診療を実施し充実強化せよ
- 都立総合病院の区内建設を実現せよ
- 国保の出産手当を六万円に引上げよ
- 寝たきり老人のために訪問看護「ホームパトロール制度」を作れ
- 「敬老の日」の記念事業として区民保養所への招待を実施せよ
- 障害児保育を充実強化せよ
- 障害児家庭の緊急一時保護を実施せよ
- 精神障害児対策を強化せよ
- 婦人会館早期に建設せよ
- 保育内容を充実のため特例保育の充実、二重保育の解消をはかれ
- 公立幼稚園の増設をはかれ
- 青年館の増設をはかれ
- 野球開放校の増設、地域体育館、地域プールの増設をはかれ
- 少年自然の家の建設をはかれ
- 小中学生の近視予防として中国式目の体操を実施せよ
- 青少年非行化対策の一つとして「青少年健全化読本」を作り活用せよ
- 高校の増設、大学の建設を誘致せよ
- 高校、大学入学のための支度資金「教育ローン」の利子補給をせよ
- 防災に対する区民意識の高揚のため、日常の避難訓練を強化せよ

共産党

- 駅前への出張窓口を実施すること
- 休日夜間診療を実施すること
- 千住花火大会を早期に復活すること
- 舎人森林公園の早期実現をはかること
- 区の公共事業をはじめ事務用品、紙、印刷などの発注は区内中小零細業者に分散発注すること
- 青年館婦人会館を早期に建設すること
- 障害者にみあう福祉作業所を区独自で53年度に最底一カ所建設すること
- 緊急時の一時保育を実施すること
- 需要にみあうよう保育園の建設を促進すること
- ポルノ雑誌の自動販売機を一掃するため区は一層精力的に努力すること
- 夏休み等の長期休暇中に民間映画館を借りあげ、よい映画を普及し子供の健全育成をはかること
- 地域住民が気軽に使える社会体育館とプール建設を促進すること
- 生業資金の常時貸付を実施すること
- すべての公園内に幼児専用のチビツプールの建設をめざすこと
- 大師駅五反野駅などすべての駅前に、自転車置場を整備すること
- デパート、大スーパー進出を規制する行政指示を強化すること
- 不公正差別的同和行政を改善すること
- 小中学校に文化活動費の助成をする。
- 手話通訳を主要窓口に配置すること

社会党

- 対話集会、広聴会などを拡充し、区民の要望や意見の行政への反映
- 町会などの会館、集会所の建設、修築に低利融資の制度の創設
- 中小企業融資の増額
- 綾瀬川の浄化、伊藤谷橋のかけ替え
- がけ川公園の実現と区民の憩いの場の提供
- 毛長川に遊歩道公園の建設
- 公園、児童公園の増設と緑化の推進
- 下水道を全区域に敷設促進
- 都立総合病院誘致の積極的推進
- 保健所の機能を拡充し、医師会と協力し、区民の健康増進の充実
- 保育園の増設、0歳児保育の拡充
- 母子寮を新基準の容積率に合せた整備
- リハビリテーションセンターの早期建設
- 老人福祉を充実し老人医療有料化に反対し無料存続の推進
- 学校建設を促進しプレハブ教室の撤廃
- 児童保育室や児童館の建設を促進し、青少年の健全育成への努力
- 首都高速道路建設促進と幹線街路整備
- 地下鉄8号線建設を促進し足立区へ引込線を誘致するための努力
- 千住新橋工事早期完成と旧橋のかけ替え促進
- 震災対策を強化し、避難路の安全、広域避難所の整備、難民収容対策の確立
- 公害防止対策を推進し、公費による万全を期した公害患者の救済

民声クラブ

- 舎人昭和の森公園早期実現促進
- 足立保健所の内容の充実
- 婦人教養センター早期建設
- 自転車置場の増設
- 歯科診療所を出張所に併設し、医師を招聘して歯科診療所不足の解消
- 区民農園の増設
- チビツコ広場の増設
- たばこ消費税増収対策費の予算化
- 社会的弱者の救済予算の増額
- 竹の塚駅前に公衆便所の設置
- 中小企業融資の増額
- 妊産婦の風疹検査の徹底と啓蒙
- 野球グラウンドの増設と校庭開放の促進
- 区営ナイト施設の設置
- 少年野球チームへの助成
- 青少年団体の補助増額
- 学校給食の無料化と米飯導入促進
- 幼稚園、公立私立の保育料の格差是正
- どぶ川の改修とふたかけの促進
- 下水道未整備地区の整備促進
- 通学路の整備
- 浸水対策の強化
- 街路灯の増設
- 特殊避難所(無線司令室へリポート付)の設置
- 地震対策備蓄倉庫の適正配置
- 保育園の増設
- 市民消火隊助成金の増額
- 公衆浴場利用によるミニ老人センターの建設促進

■ この原稿は、各会派から提出されたものをそのまゝ掲載しました。



(52・6・17から52・10・7までに審査されたもの)
■採択されたもの

- 鉄道小包便宅配Ⅱ花畑町
- 地域に融合した都住改築Ⅱ伊興町第3・4都住
- 第3ブロック(興野地区区民センター建設)
- 青井公園内遊具施設設置
- 区道認定Ⅱ西新井6-23-20先、花畑町291-1先
- 水路ふたかけⅡ扇一丁目地内、神明南町3-291-1先
- 扇小プール建設
- 第16中プール新設
- 浦原中分校新設促進
- 十六中プール新設
- 毛長川架橋計画中止等要請(2件)
- 千住新橋右岸取付工事に関する被害補償など
- 首都高速葛飾・川口線工事促進要請
- 国道4号線千住地区歩道拡幅要請



請願箇所(千住5丁目)を視察する

■不採択となったもの

- 1兆円所得税減税実現等要請
- アサヒベニヤ跡地買収要請(工場用地)
- アサヒベニヤ跡地買収要請(公共用地)
- 核兵器完全禁止等
- 高齢者・低所得者の生活上と地方財政危機打開(全国一律最低賃金制、大量解雇規制、超過負担解消等)
- 失対事業改善要請(理由)Ⅱ趣旨にそいかねる。
- 継続審査となったもの
- 公団家賃値上げ反対
- アサヒベニヤ跡地利用(工場付き住宅用地)
- 日ノ出町マンション建設反対
- 日ノ出町高層住宅建設促進
- 車庫への通路確保Ⅱ千住仲町82先
- 日の出ガレージ跡地利用(公共用地)

常任委員会の
地方都市行政調査

各常任委員会は、今後の議会活動の資とするため9月から10月にかけての地方都市を視察しました。

- 企画総務委員会 鶴岡市、山形市
- 調査研究テーマ ①市政の運営状況について②長期計画について③財政運営についてなど。
- 区民衛生委員会 秋田市、新潟市
- 調査研究テーマ ①衛生行政機関②成人病対策③地域精神衛生対策の現状④救急医療対策など

○京成電鉄騒音防止

- 日長ゴム工業公害防止
- 小規模宅地造成に関する指導要領(案)に対する要望
- 元宿小教育環境維持
- 高齢者・低所得者の生活上と地方財政危機打開(年金、健康保険、社会福祉諸制度改善等)
- 区道認定Ⅱ扇1-36-1先、栗原3-584先、六月1-12-4先
- 公園設置Ⅱ扇1-36地内
- 栗原北公園予定地内空地確保
- 水路ふたかけⅡ保木間町4,002先
- 第7中特別教室増築等
- 足立堀之内公園存続
- 千住新橋右岸取付道路交通規制
- 同和行政の公正な事業執行等
- 環境建築委員会 岡山市、宇部市
- 調査研究テーマ ①公害対策事業関係について②自転車の安全利用対策について③交通安全運動についてなど
- 厚生福祉委員会 西宮市、徳島市
- 調査研究テーマ ①生活保護関係②国民健康保険事業③貸付事業について④ねたきり老人対策についてなど
- 土木委員会 名古屋市、京都市
- 調査研究テーマ ①土木事業について②都市計画事業について③失対事業について④緑化推進事業についてなど
- 文教委員会 神戸市、津山市
- 調査研究テーマ ①教育行政の重点目標について②社会教育関係についてなど

足立・葛飾・江戸川3区下水道事業促進連盟結成大会開かれる

去る9月10日、江戸川区民センターで足立・葛飾・江戸川3区下水道事業促進連盟結成大会が盛大に開かれました。下水道は、生活環境を整備し、公共用水域の水質を保全する基本的社会施設として欠くことのできぬ重要な施設です。東京都23区部では、昭和51年度末65%に達しておりますが足立、葛飾、江戸川



早く下水道を大会開く

3区は、全体の普及率12%できわめて遅れております。そのため3区団結して下水道事業の促進をはかろうとの趣意から結成大会が開かれたものです。

■新しい会派ができました

10月7日付けで無所属議員クラブが結成されました。(幹事長Ⅱ鈴木伸二議員)

■住所変更

川下政信議員 関原3-24-20

つぎの定例区議会は
11月に開かれます